

教育長	教育部長	課長	指導主事	課長補佐	主査	係	保存区分
							永・10 5・1

平成29年大口町教育委員会 2月定例会議

平成29年2月23日

午前 9時30分 開議

大口中学校 1階 会議室

議事日程

日程第1 教育長報告

日程第2 議事録署名者の指名

日程第3 議 題

議案第3号 平成29年度愛知県教職員定期人事異動内申について

議案第4号 大口町教育委員会後援名義の使用許可について

議案第5号 大口町教育委員会後援名義の使用許可について

日程第4 連絡事項

(1) 平成28年度要保護及び準要保護児童生徒の認定について

(2) 大口町教育委員会後援名義の使用許可の報告について

(3) 行事予定について

(4) 各課からの連絡について

日程第5 その他

出席者

教 育 長 長 屋 孝 成

教育長職務代理者 鈴 村 由布子

委 員 藤 田 金 生

委 員 丹 羽 茂 文

委 員 水 谷 惠 子

説明のため出席した者

生涯教育部長 平岡寿弘

町立図書館課長補佐 吉田桂志

学校教育課長 倉知千鶴

学校給食センター所長 社本健二

学校教育課主幹兼
派遣指導主事 早川浩史

学校教育課主査 倉地朋子

◎開会

○長屋教育長 時間になりましたので、これから定例会を始めたいと思います。

本日の出席委員は4名であります。定足数に達していますので、これより平成29年大口町教育委員会2月定例会を始めます。

なお、傍聴人はございません。

(午前 9時30分)

◎日程第1 教育長報告

○長屋教育長 日程第1、教育長報告ということで、少し報告をさせていただきます。

先回は1月27日、大口西小学校で1月定例会を行いました。この折には、かなり小・中学生にインフルエンザがはやっておりましたが、現時点で2月21日時点のところ北小学校で6名、西小学校で5名、インフルエンザの報告を受けております。南小学校と中学校は、今のところゼロという報告がありました。また、この間に2月の初めには中学校の進路関係で私立高校の入試などが行われておりましたが、無事受験をしたようであります。

特に、児童・生徒関係の事案につきましては1件であります。2月13日の日ですが、昼といますか、長い放課、子供たちが運動場に出て遊んでいるところで、鬼ごっこをしていたところ、側溝のそばについている水を流す弁がちょっと飛び出ているわけですが、そこで蹴つまずいて転んでけがをしたと、そういう事故の報告がありました。顎関節亀裂骨折ということで、3週間ほど入院という事故がありました。その後、直ちに状況を見てきましたが、子供たちに危険のないように、そこで転ばないようにと応急処置をしてきた状態であります。

それから、そのほか大きな教育界の出来事について、お手元に配付をさせていただきましたが、ちょっとごらんいただきたいと思います。

1つは、この近隣のところで中学生が遺書に担任の不满を述べて自殺をしたという事案であります。見出しを読みますと、組み体操で骨折をして、それが報告をされていなかったとか、保護者が学校に行き、何回も相談をしたけれども、なかなかうまくいかなかったということがあります。

現在のところ、第三者による調査委員会が設立をされまして、調査が始められているようであります。その後、またどのような調査報告が出るのか注目をしていきたいなということを思っております。また、この事案につきましては、これだけじゃなくて、恐らく福島でもありましたし、また横浜でもこのようないじめによる不登校傾向になっていたという事例もありましたので、注目をし、また本町におきましても、決して例外ではないという認識でいじめ問題には対応していきたいなというふうに思っております。

それから2つ目につきましては、文科省のほうは2月14日でありましたけれども、次期学習指導要領の改訂案を発表しました。これが実際に実施されますのは、平成32年、2020年からであります。29年度につきましては、周知徹底の時期、そして2年間、移行期間を設けて32年からということになります。これも世の中がグローバル化していく、また情報科学技術が一層進んでいくということに対しての対応ということで、かなり大幅な改訂であります。小学校の英語科とか、あるいは小学校からプログラミング教育というのが始まっていきまして、従来からの知識習得の受け身の学習から、主体的で対話的な深い学びに変えていくという意図であります。

この骨子を見ますと、大きく分けて5点ほどあると思います。1つは、小学校5年生、6年生の英語科、プログラミング科、またアクティブ・ラーニングという考え方、そしてコミュニケーション能力を高めていくということで語彙を高める指導、それから主権者教育とか防災教育なども今日的な課題に対する対応を重視している内容であります。

それから3点目ではありますが、もう一枚の新聞資料のほうをちょっとごらんいただきたいと思いますが、平成27年度のところで中央教育審議会のほうからコミュニティ・スクールという、こういう考え方が出されて、各教育委員会は積極的に設置への推進を進めよという、そういう提言がなされておりまして、これに対してコミュニティ校化への努力義務ということで新聞報道されたものであります。現在、公立の小・中学校ではコミュニティ・スクールというのが9%ほどできているというふうでありますので、この動きについても今後注目をしていかなければならないというふうに思っております。

それから、昨日は丹波地方教育事務協議会の幹事会がありまして、平成29年度の教職員定期人事異動に係る内申について協議、承認をしました。特に本日はこの事案につきまして、後ほどまた協議、承認をしたいと思っておりますので、よろしくお願いをいたします。

報告事項につきましては以上でございます。

◎日程第2 議事録署名者の指名

○長屋教育長 それでは、本日の議事録署名者の指名をいたします。

議事録署名者には鈴木職務代理者と藤田委員にお願いします。よろしくお願いをいたします。

◎日程第3 議 題

議案第3号 平成29年度愛知県教職員定期人事異動内申について

○長屋教育長 日程第3、議題に入ります。

議案第3号 平成29年度愛知県教職員定期人事異動内申についてお願いします。

これは人事案件ですので、別室で進めたいと思います。

(議案第3号について協議)

○長屋教育長 じゃあ、よろしいですか。

議案第3号 平成29年度愛知県教職員定期人事異動内申について慎重に審議をし、本案につきましては可決ということになりましたのでよろしくお願いいたします。

議案第4号 大口町教育委員会後援名義の使用許可について

○長屋教育長 続きまして、議案第4号に移ります。

大口町教育委員会後援名義の使用許可について、事務局、説明をお願いいたします。

○倉地学校教育課主査 議案第4号 大口町教育委員会後援名義の使用許可について。

別紙のとおり後援名義使用許可申請がありましたので、大口町教育委員会の議決を求める。

平成29年2月23日提出、大口町教育委員会教育長 長屋孝成。

提案理由は、この案を提出するのは、大口町教育委員会後援名義使用に関する要綱第5条により審査を求めるため必要があるからである。

では1枚めくっていただきまして、今回申請してこられましたのはトヨタ白川郷自然学校様です。事業名は、白川GO!GO!キャンプ(野外教育キャンプ)、事業概要は、親元を離れ、自然や他者とかかわる工夫を凝らしたキャンプを通して、人間教育の場を提供する。開催期日は平成29年3月28日から平成29年8月22日まで。スケジュールのほうは、申請者が資料に添付してこられております。開催場所は、岐阜県大野郡白川村、トヨタ白川郷自然学校とのことです。よろしく申し上げます。

○長屋教育長 ありがとうございます。

この件につきまして、質問・御意見等ございましたらお願いします。

水谷委員。

○水谷委員 以前からも長期休暇の前にこのような案内を子供を通じていただいていたような気がするんですが、今までは名古屋市教育委員会であったのが、ことしは72件もふやすというのは、後援をふやしたいというのは何か理由があるんでしょうか。

○倉地学校教育課主査 広く周知をしたいという意図でいらっしゃるようで、場所が岐阜県大野郡白川村ということで、比較的本町も車で多少時間はかかりますが移動可能な範囲ということで、本イベントも周知を希望されて、こういう申請をしてこられました。

○水谷委員 はい、ありがとうございます。

○長屋教育長 水谷委員、よろしいですか。

○水谷委員 はい。

○藤田委員 同じようなことを思ったんですが、ずうっといろんな市を網羅してきておるわけですけど、例えば大口町には出ておるけど扶桑町は出ていない。予定では、ような気がしたんですけど、相手のことですから、何か意図を持っておるのかな。

○長屋教育長 事務局、わかる範囲で。

○藤田委員 こういうことはわからんかな。

○倉地学校教育課主査 済みません。

○長屋教育長 近隣で見ますと、犬山、江南、岩倉ですね。確かに扶桑はないですね。

愛知県で見ても、愛知県の半分以下だもんね。

後援名義をしているのは愛知県全部の自治体ではないということではありますが、藤田委員としてはその質問から。

○藤田委員 ここで質問すべきかどうかあれですけども、そこら辺ちょっと疑問を持っただけです。

○丹羽委員 扶桑町にトヨタ系の工場がないからですかね。

大口には確かにございますね。

トヨタ紡織は犬山ですか、あそこは。

○長屋教育長 上小口。

○丹羽委員 それじゃあ、もう扶桑町にはないんですね。そういうことから拾われてないのかもわからんですね。

○長屋教育長 車の内部のシートとかをつくっておるところね、トヨタの。

鈴木委員、いいですか。

○鈴木教育長職務代理者 問題ないと思います。

○長屋教育長 それでは、この案件につきまして採決をしたいと思いますが、御異議はございませんか。

(「異議ありません」と呼ぶ者あり)

○長屋教育長 じゃあ、それでは異議なしと認め、本案は可決しました。お願いします。

議案第5号 大口町教育委員会後援名義の使用許可について

○長屋教育長 続きまして、議案第5号 大口町教育委員会後援名義の使用許可について、事務局お願いします。

○倉地学校教育課主査 それでは、議案第5号 大口町教育委員会後援名義の使用許可について。

別紙のとおり後援名義使用許可申請がありましたので、大口町教育委員会の議決を求める。

平成29年2月23日提出、大口町教育委員会教育長 長屋孝成。

(提案理由) この案を提出するのは、大口町教育委員会後援名義使用に関する要綱第5条により審査を求めるため必要があるからである。

1枚はねていただきまして、本件申請者は株式会社平安閣様です。事業名は、「ありがとうを贈ろう。」キャンペーン。事業概要は、広く一般の方から大切な人に贈りたい「ありがとう」のメッセージを募集、100作品ほどを抜粋した「ありがとうの本」を制作、小学6年生を初め多くの人たちにお渡しし、たくさんのありがとうを心から感じていただく。開催期日は、平成29年5月1日から平成29年8月31日とのことです。よろしく申し上げます。

○長屋教育長 ありがとうございます。

この案件につきまして、御質問・御意見等ございましたらお願いします。

鈴木委員。

○鈴木教育長職務代理者 今のところにありました小学6年生を初め多くの人たちにお渡ししとありますけれども、昨年とかに大口町で配られたりしたんでしょうか。

○倉地学校教育課主査 今回初めてお話をいただいておりますので、これまでは例えば教育委員会経由で学校に配付するとか、そういった実績はないと思います。

○長屋教育長 そのほか。

水谷委員。

○水谷委員 今回も6年生に配るんでしょうか。

○倉地学校教育課主査 6年生を初めということで、今、図書館の補佐のほうから情報提供があったんですが、図書館のほうにも寄贈は受けているそうでして、作品集のほうなんですけど。

○吉田町立図書館課長補佐 何冊か複数本、寄贈を受けまして、ただ、小さい図書館ですので開架するのは1冊になってしまうんですけど、他にもこのような形式で全国的にいろいろやられているところで、一筆啓上ですとか、ああいうところからもこういうふうな大抵周知の手法ではないのかなというふうに思っております。

○水谷委員 それで、配るのは6年生。

○倉地学校教育課主査 今後のこととして、済みません、未確認ではあるんですが、これまで名古屋市や一宮市さんは小学6年生を対象にお配りになっていると聞いています。

○水谷委員 ありがとうございます。

○長屋教育長 そのほか、よろしいですか。

(挙手する者なし)

○長屋教育長 それでは、議案第5号の採決をしたいと思います。

御異議はございませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○長屋教育長 それでは異議なしと認め、よって、本案は可決ということで、よろしくお願いたします。

◎日程第4 連絡事項

○長屋教育長 続きまして、連絡事項に入りたいと思います。

初めに、平成28年度要保護及び準要保護児童生徒の認定につきまして、事務局お願いします。

○倉地学校教育課主査 前回の1月定例会以降、5名のお子様ということで認定をさせていただきました。小学生が4名、中学生が1名、保護者でいいますと4名の方に承認を出させていたでいております。よろしくお願いたします。

○長屋教育長 5名増加ということですが、何か御質問ありますか。

(挙手する者なし)

○長屋教育長 それでは、この件は終わりたいと思います。

それでは次に、大口町教育委員会後援名義の使用許可の報告ということで、事務局お願いします。

○倉地学校教育課主査 前回1月定例会以降、使用許可を1件出させていただきました。

大縣神社夏祭実行委員会様に、平成29年1月31日付で許可を出させていたでいております。よろしくお願いたします。

○長屋教育長 この件はよろしいですね。

(「はい」と呼ぶ者あり)

○長屋教育長 それでは続きまして、行事予定について、事務局お願いします。

○倉地学校教育課主査 では、予定表3月のほうから確認してまいります。

まず3月3日金曜日、大口中学校の卒業式です。

続きまして、3月12日日曜日、桜並木健康ジョギング。

続きまして、3月14日火曜日、午前10時から丹葉地方教育事務協議会がございます。水谷委員、藤田委員、鈴木職務代理の出席よろしくお願いたします。

続きまして、同日午前11時30分から大口町の教育委員会定例会ということで、中央公民館C会議室で開催いたします。

続きまして、3月16日木曜日は小学校の卒業式です。南小学校には鈴木職務代理と藤田委員、北小学校は長屋教育長、西小学校は丹羽委員と水谷委員という割り振りになっております。よろしくお願いたします。

続きまして、3月31日金曜日、辞令伝達式、先生方の辞令伝達式、退職辞令です。午後1時30分から役場の2階の公室でとり行います。

4月に移ってよろしいですか。

○長屋教育長 はい。

○倉地学校教育課主査 では、裏面の4月の予定を確認してまいります。

4月3日月曜日、辞令交付式、伝達式ということで、まず午前9時に教育委員会事務方職員の辞令交付がございまして、引き続き、9時半から教職員の辞令伝達、場所は役場2階の公室となっております。

続きまして、4月12日水曜日、丹葉地方事務協議会ということで水谷委員と鈴木職務代理の御出席をよろしく申し上げます。

続きまして、4月26日水曜日、教育委員会定例会ということで、午前9時半から中央公民館のC会議室を予定させていただきましたが、御都合の悪い委員さんがいらっしゃいましたらお教えいただけますでしょうか。

○長屋教育長 ありがとうございます。

まず、3月の予定で何かございましたら。

○丹羽委員 この人事の案件の定例会だと思うんですけども、ちょっと30分繰り上げてもらったんですが、例の海外派遣事業の業者を決めるプロポーザルを9時からと言われたものですか、3時間ぐらいかかるよと言われたから8時半に繰り上げてもらったんですけども、ちょっとおくれるかもわかりません。役場の3階でやっているはずですから。

○長屋教育長 わかりました。

記録をお願いします。11時30分に若干おくれるかもしれないということです。

○丹羽委員 もう始められますでしょう、過半数いるから。

○長屋教育長 そうですね。わかりました。

そのほか、3月はよろしいですか。

では続いて4月のほう、4月26日は皆さん、いかがですか。よろしいですか。

○水谷委員 済みません、4月3日は、私たちは9時半に伺えばよろしいのでしょうか。

○倉地学校教育課主査 はい。9時半の先生方の辞令伝達からお願いします。

○水谷委員 ありがとうございます。

○長屋教育長 9時は関係ないということでいいね。

ほかによろしいですか。

(挙手する者なし)

○長屋教育長 それでは、予定のほうを終わりにします。

じゃあ、各課からということで、それぞれ生涯学習課、順番にお願いします。

○倉知学校教育課長 本日、生涯学習課長が他の公務のために欠席しておりますので、生涯学習

課関係のものを私のほうから2点御報告をさせていただきます。よろしくお願いたします。

1点目です。第30回になりますが、先ほど日程のほうでもございましたように3月12日に、桜並木健康ジョギングを開催いたします。案内状のほうは、昨日発送したそうですので、きょうお帰りになると届いているか、またはあすになるかなということでございました。それぞれの委員さんの健康のためにも御参加いただけるとありがたいかなというふうなことを承っております。一応、スタートは大口町の総合運動場になっておりますので、またよろしくお願いたします。

2点目ですが、公民館活動関係です。

大口町の中央公民館が第69回の優良公民館として表彰されることになったそうです。今年度は、愛知県内から大口町と碧南市の2つの自治体の2つの公民館が表彰をされるということで、3月1日に文科省のほうで表彰式がとり行われるということでございまして、生涯学習課長が出席をするということで伝えさせていただきます。以上です。

○丹羽委員 それをもらおうと見学者が出てきますか。

○長屋教育長 多分、出てこないと思います。

○丹羽委員 わかりました。

○倉知学校教育課長 生涯学習の関係は以上です。

○社本学校給食センター所長 それでは給食センターのほうから、まず御連絡前に1点、先回の定例会で給食費の改定がございまして、議題がありまして、その中で藤田委員さんから牛乳の関係の御質問をいただいて、そこでちょっと私、誤った答弁をしております訂正させていただきたいと思います。

何かと申しますと、牛乳の価格の入札は愛知県給食会が入札していると申しましたけれども、実際は愛知県の水産部畜産課というところが入札を行っておりまして、価格を決定しているということです。もう少し具体的に説明しますと、県内を21のブロックに分けて、それぞれのブロックごとで牛乳価格を入札して決めていきます。場所によっては山岳部であったり、離島であったり、また都会ですと住宅があって渋滞の多い地区であったりして、それぞれの地区によってやっぱり価格というのは違っております。それを平均したところの牛乳価格に統一して県が決めているそうです。

ということで1点、済みません、間違った答弁をいたしましたので、訂正をさせていただきます。失礼しました。

あと、給食センターからの報告ですけれども、3学期中盤を過ぎまして、おかげさまで大きなトラブルもなく順調に過ぎております。ただ、他県では、和歌山でありましたノロウイルスであったり、先週ですと、東京の立川市で集団食中毒、これ原因が特定されていないんですけ

れども、サルモネラじゃないかなというようなうわさが出ております。インフルエンザでの学級閉鎖はちょこちょこありましたけれども、当センターとしては今のところ、おかげさまで順調にっております。

ただ、先回のお伝えしました生ごみ処理機がまだ直ってきておりませんで、時々農家の方が、先週も堆肥をとりに見えたんですけど。まだ3月の中ごろぐらいまで修理がかかるようですので、実際生ごみを出せるのがやっぱり4月の中旬ぐらいじゃないかなと見込んでおります。

センターとしては以上です。

○長屋教育長 ありがとうございます。

藤田委員、よかったですか、気にかかっていたことで。

○藤田委員 ありがとうございます。

余分な質問してお手間をかけまして済みません。

○吉田町立図書館課長補佐 図書館歴史民俗資料館のほうから御報告を申し上げます。

現在、まず歴史民俗資料館のほうから報告させていただきます。

2月9日木曜日に、郷土のお祭りということで北小学校のほうで3年生110名を対象に河北地区、中小口地区、上小口地区のそれぞれ伝統芸能の方30名が来ていただいて、おはやしとかを一緒に体験するというようなことをさせていただきました。初めて雨が降って、体育館でやるということで、各地区が一生懸命頑張りが過ぎてしまって、相手の声が聞こえないというような、そういう競争になってしまったというようなことも少し聞いております。

それから今、歴民ではひな祭りの展示をさせていただいておるんですけど、土・日になりますと四、五十名の方が来て写真を撮るということが出来ますので、最大1時間ぐらいは待っていただくというような大好評になっております。土・日ですと300名以上の方が来館、それから平日でも100名以上の方が来館というような企画となっております。

また、これが愛知県下で歴民、博物館と組みまして、ひな祭りスタンプラリーというのを始めさせていただいておるんですけど、今年度は31館が協賛でスタンプを押して景品をお渡しするというようなこともさせていただいております。

図書館のほうでいきますと、2月11日、12日と憩いの四季・図書館まつりということで、昨年度から憩いの四季と図書館が一緒にお祭りをやるということでさせていただいております。図書館だけの入館者は、2日間で約1,500名、貸し出しの冊数でいきますと、約550冊の貸し出しをしておりまして、やっぱり普通の土・日よりも多くの貸し出し、来館者に来ていただきました。

図書館では、パン屋なかよしこよしさんと共同で絵本の中のパンが本物にということで、ことしはアンパンマンを本物のパンでつくっていただいて、それを展示する。それから、なかな

かお見せができないんですけど、実は図書館は仕掛け絵本であるとかそういうものも持っておりまして、正直さわっていただくと壊れてしまうというのがありますが、年1回そういうところで展示をとということと、それから雑誌を購入しておりますので、雑誌の付録というのが図書館にある程度あるんですけど、ほかの図書館さんですとそれをリユースのときに配ると、非常に取り合いが起こるとということで、図書館まつりのときに、レシートのところ当たりというものを出して、ことし初めてお配りをするというようなことをやり始めました。

それから、おはなしサポーターの養成講座のほうも順調に進んでおりまして、受講生が約30名ということで、3月11日に発表ということで春のおはなし会というのをさせていただきます。

ちょっと本題とずれるのかもわからないんですけど、2月18日に江南市さんのほうが「まちの未来につながる図書館」ということで、そういう講演会をされました。それを聞きに行きましたら、江南市さんのお考え、まだ決定ではないということをも市長さんも何回もおっしゃっていたんですけど、布袋地区の東側に子育て支援センターをつくりたい、その中に子供図書館のようなものを設置したいというお考えがあるというようなことを市長さんがおっしゃっていたということでございます。長々ではございますが、以上で終わらせていただきます。

○長屋教育長 ありがとうございます。

○倉知学校教育課長 では、最後に学校教育課から2点、御報告申し上げます。

たびたび定例会の折に、奨学金の返還支援事業のことを報告してまいりましたけれども、1月31日をもって申請の締め切りをしました。結果、いろいろ手を尽くしたつもりでしたけれども、96名の方の申請ということに落ちつきました。予算を立てる際に、全国平均の大きなパイの中で考えて、1,000人ぐらいだろうということで予算を立てておったんですけども、今年度についてはまだまだ周知ができていないのか、どういうことなのかはわかりませんが、96名ということでしたので、3月の議会で補正の減額をしていきますのでよろしく願いいたします。

それからもう1点、2点目ですけれども、大口町が使用者責任を問われておりました教諭の交通事故の件です。これが教諭と相手方の間で和解が成立いたしました。教諭のほう和解金を支払うことで大口町への調停、訴訟を取り下げましたので、大口町の代理人として弁護士をお願いしておったんですけども、そちらの弁護士のほうに報償金を支払うということで一連の事案が解決するということになりました。この報償金も3月の補正で議会に上げてまいります。こちらのほうの金額は消費税を入れて54万という金額で補正を上げさせていただいておりますので報告をいたします。以上です。

○長屋教育長 ありがとうございます。

○丹羽委員 差し支えなければ和解金は幾らになったんですか。

○長屋教育長 事務局、わかりますか。

○倉知学校教育課長 ちょっとそこまでは教えていただいておりませんので、申しわけありません。

○長屋教育長 そういうことのようにですけど、そのほか、よろしいでしょうか。

(挙手する者なし)

◎日程第5 その他

○長屋教育長 それでは最後になりますが、全部のその他ということで何かありますか。

○丹羽委員 何もなかったで1つ、岩根さんたちが総理大臣賞をもらわれましたね。

○鈴村教育長職務代理者 子どもと文化の森の。

○丹羽委員 そうそう。だから、何十年ですよ、後援名義をあそこへしているのは。だから、後援名義のしがいがあったなと思って。

○長屋教育長 それ、何でわかりましたか。

○丹羽委員 近郊版に載りました、中日新聞の。

総理大臣賞ってすごいですね。一番トップじゃないですか、ああいう賞で。

○吉田町立図書館課長補佐 尾北ホームニュースにも載っております。

○鈴村教育長職務代理者 朝日新聞にも載っていました。

○長屋教育長 それはいつですか。

○鈴村教育長職務代理者 まだ、最近。

○丹羽委員 まだ1カ月も。グループの写真入りでね。岩根さんが真ん中で映って。

○長屋教育長 そうですか。それはおめでたいことで。

○平岡生涯教育部長 あそこは尾北おやこ劇場ですかね、スタートが。それで子どもと文化の森って。

今、余野で事務所を構えられてやってみえますね。

○丹羽委員 20年越えですよ、活動。

○鈴村教育長職務代理者 もっとですよ。

○吉田町立図書館課長補佐 もっとです。僕が子供のときにもありました。

○丹羽委員 そうなんですか。

それはもらわれて当たり前ですね。

○長屋教育長 それはなかなかおめでたい、総理大臣賞。

いいですか。

(「はい」と呼ぶ者あり)

○長屋教育長　じゃあ、一応、会を閉じさせていただき、ちょっと中学校の先生方と懇談という時間を少しとりたいと思いますのでよろしくをお願いします。

ありがとうございました。

(午前10時32分)

上記会議の経過を記載して、その相違ないことを証するためここに署名する。

委 員

委 員